

## 静岡 第11隊

参加数 : 指導者 5名 スカウト 39名 BS 28人 (内男子 22人、女子 6人)  
VS 11人 (内男子 10人、女子 1人)

参加指導者 : 隊長 鈴木 利昌 (焼津第2団)

副長 佐藤 伸彦 (焼津第1団)、増田 則之 (焼津第5団)、青木 文哉 (焼津第5団)  
松田 詩歩 (藤枝第2団)

### 1. 事前訓練(活動) (事前訓練・発隊式・壮行会 等 日付、内容)

3月17日 結隊式

4月15日 第1回隊集会 班編成、班の役割

5月4・5日 第1回訓練キャンプ 設営訓練、サイトレイアウト確認

5月26・27日 第2回訓練キャンプ 炊飯訓練、薪割り・カマド

6月24日 第2回隊集会 設営、炊飯訓練

7月8日 第3回隊集会 配布物配布、装備確認

7月22日 地区壮行会

9月30日 解隊式 (予定)

### 2. 17NSJ期間中 (移動、サイト、活動、健康状態(事故)等 )

- ・移動 隊として1台のバスに乗車できないため、大井川第3団のスカウト4名を静岡第9隊のバスに便乗させていただいた。往路・復路ともに11隊の集散場所の焼津新港に寄っていただき大変感謝している。
- ・サイト サイト内はA型テント10張、マーキ2張、食堂フライ2張、女性指導者用ドームテントで構成した。しかし、コンテナからサイトに運ぶ際にA天ポールセット1セットが不明となり、A天を2人用ドームテントとしたためスカウトには窮屈な思いをさせてしまった。結局、ポールセットを見つけることはできなかった。
- ・活動 エキスカーションプログラムには参加することができなかったが、モジュールプログラムやサブキャンププログラムが多彩で、スカウト達には好評だったようだ。日程的に隊単位で行える交歓会は2回だったが、班単位での交歓会を行った班があり積極性を感じた。
- ・健康状態 第1に熱中症対策を優先し、ウォーターサーバーに麦茶を切らすことが無いよう注意した。また、スカウトの毎日の健康状態について健康チェック表への記載と提出を徹底し、健康管理に努めた。お陰で救護所にお世話になる病気やケガを負ったスカウト・指導者は無かった。

3. 大会本部・サブキャンプ・派遣団本部へ

- ・薪の不足は困りました。事前に追加が無いことなどの情報があれば良かったと思う。一部のサイトでは夜通しファイヤーを行っていたと聞いている。
- ・隊指導者のプログラムへの奉仕については、隊の指導者もぎりぎりで活動している状況もあるので、最小限の奉仕でお願いしたい。2. 5日間1名の指導者が不在というのは他の指導者の負担が増えるだけでなく、エキスカージョンプログラムに参加をした場合、引率指導者を出せなくなる可能性もあるのではないかと。